

2221  
044

# 通 普

指 取  
定 扱

級 書  
類 類

昭和四年九月十二日起案  
起案者 捺印 大野

昭和四年九月九日  
4.9.21 受接  
4.9. 受接  
4.9.14 受接

208  
起案部紙(甲)  
陸務局部  
取扱者捺印  
9.12

(提案) 艦政本部長 小林

第三部長

大臣 閣

次官 親

書記官

副官 官

總務部長

軍務局長

第一課長

局員 松崎

經理局長 加藤

第一課長  
第二課長

松崎

森田

田中

第一課長  
第二課長

MM 49.18

編綴	F.0301	保期	20	※
關係		機期	※	※
		機種		

昭和四年九月二十六日

認許指令案

海軍大臣

左 第六師ノ一三六軍艦安宅兵員室装置改造ノ件認許ノ旨  
新要費用ハ軍事費造船造兵及修理費造船費ノ一級支辨トシ金七十八千

官房第二九八之號

三部圖庫格納

陸軍省記録

軍令	艦政	法務	建築	經理	醫務	軍需	教育	人事	軍務	官房	局部
										受月日	發月日

大臣官房  
4.9.27  
記録受

林以論求ウ候リ別途配付ス

外務省圖書部

消

算

(1273)

修正本部

九月三

1274

五

佐藤第

號一三八

昭和四年八月廿二日

海軍大臣殿

軍艦安宅兵員室裝置改造工事ニ關スル件上申

頭書ノ件別紙寫ノ通り請求有之調査ノ結果必要ト認メ候條別圖ノ通り工事

施行御認許相成度

總務部

超テ費用ハ別途配布ノ事ニ御取計相成度

一 工事方案並入費概算調書 一

一 圖面 (正副) 二

一 重量増減表 一

一 安宅第一號ノ二六請求書寫 一

(終)

佐世保海軍工廠

佐世保海軍工廠長印

本艦

艦三

4.8.26

第298之

軍艦安宅兵員室裝置改造工事方案並入費概算調書

一 工事方案

左記下士官兵乗組員ニ對スル居住設備不足ヲ補フ爲下甲板第二兵員室中  
 央ノ衣囊棚ヲ撤去シ其ノ跡ニ食卓兼用ノ寢台ヲ新設シ上甲板右舷食卓二  
 個、下甲板第一兵員室食卓三個及第二兵員室食卓六個ヲ低下シ得ル裝置  
 ニ改造シ尙以上食卓ノ片側腰掛ヲ衣囊箱兼用ニ改造シ食卓兼用ノ寢台ト  
 ナシ其他居住ニ必要ナル簡單ナル設備ヲ施スモノトス

二 入費概算

合計金	七八五、〇〇
工費	二五五、〇〇
内譯 材料費	二七〇、〇〇
附屬費	二六〇、〇〇

三 工事日數 十日

左記

下士官兵乗員數

マ 常時

定員

(定員表ニ依ル)

一〇七名

臨時増員

(昭和三年内令第一〇二號)

二名

傭人

三名

計

一一二名

マ 司令艦トナリタル場合

司令部員

一九名

計

一三一名

建造常時豫定乗組員

一〇五名

計畫乗組員ヨリ増加數 (當時)

七名

全

(司令艦トナリタル場合)

二六名

海軍

備考

現在ニ於テハ乗組下士官兵常時ニ於テ七名司令艦トナリタル場合二十  
六名ハ前部各倉庫又ハ釣床格納所等ノ空所ヲ利用居住シ居レリ

(終)

寫

8271

安宅第一號ノ二六

昭和四年六月三日

船体修理ノ件請求

海軍

順次	品名	數量	艦内又ハ陸揚修理別	理由
一五	第一兵員室腰掛ヲ被服箱兼用ニ	八	艦内	衣囊棚不足ニ付
一六	第一兵員室食卓ヲ寢台ニ	三	"	司令部乗組ノ際寢台不足ニ付食卓ヲ寢台兼用装置取付ヲ要ス
一七	下士官室食卓腰掛ヲ被服箱ニ	七	"	寢台兼用ニスルコト
一八	下士官食卓	二	"	寢台兼用装置ヲ取付クルコト
二五	第二兵員室腰掛ヲ被服箱ニ	三六	"	司令部附乗組ニ際シ寢台不足ニシテ各倉庫及甲板等ニ就寢セサル可ラサルニ付
	食卓ヲ寢台装置ニ	七	"	寢台ヲ増加スル爲メ驅逐艦ノ如ク被服箱及食卓ヲ利用シテ寢台ヲ構成スル如ク改造ヲ要ス

二六	第二兵員室中央衣囊棚	一	"	司令部附用食卓トシテ腰掛ヲ被服加ノ爲メ
二七	兵員食卓	一	"	司令部附用食卓トシテ腰掛ヲ被服箱一〇人分ニ及ビ食卓ヲ寢台装置ニ
二八	釣・床 釣	八	"	中央被服囊棚ノ跡ニ取付クルコト

(終)

海

軍